

LIVE REPORT

3 / 20 wed. 広島グリーンアリーナ

BUMP OF CHICKEN

バンパが生み出した銀河系の中、
16年の時空を超えた音楽の宇宙旅行へ

ステージには巨大な塔が聳え立ち、天井からは人工衛星のような照明群が浮かんでいる。まるで宇宙空間のような場内。舞台全面の巨大スクリーンを自由自在に“星の鳥”が舞うオープニング映像。『星の鳥』に乗せて、最後に刻まれた“28”という大切な数字。静かにステージに歩み出る4人。藤原基央 (Vo/Gt) がギターを高く掲げると、捧げられる拍手と歓声。増川弘明 (Gt) が『メーデー』のイントロを奏でると、躍動する直井由文 (Ba) と升秀夫 (Dr) のリズム隊。伸びやかな藤原の歌声、「会いたかったよ、広島！」——間奏のシャウトに、客席が叫び応える。4人が向かい合い、呼吸を合わせて始まった『才悩人応援歌』でライブをブーストさせると、藤原がイントロを爪弾き、アカペラで歌い始めた『ダイヤモンド』。直井と増川が、ステージサイドで客席を煽る。「16年前のツアー、来てくれた人います？」と直井が問いかけ、反応する客席に笑顔を見せる4人…。

ここで少し説明をすると、今回のツアー【ホームシック衛星2024】は、2008年に開催した、アルバム『orbital period』リリースツアーのリバイバル。彼らが28歳の時に行った公演を、バンド結成28年目の記念日からスタートさせたもの

だ。「昔から見てくれてる人も、今日初めての人も、しっかり届くよう心を込めて演奏します」と約束し、レーザーが舞い踊る中『ハルジオン』へ。続く『ハンマーソングと痛みの塔』の重厚な演奏は、プレイヤーとしての4人の確かな成長を感じる。セットリストも16年前の作品中心だが、懐古的なムードは一切感じない。過去に生まれた楽曲たちが、時空を超えて、新曲としてプレイされている感じだ。

中盤、『プラネタリウム』『花の名』とミディアムテンポな名曲達が、優しく会場を抱きしめる。宇宙をイメージした映像が楽曲と化学反応を起こし、今、自分が何処にいるのか見失う程の没入感。バンパの世界に迷い込む快楽に身を委ねる。『arrows』を歌い切ると、中央の花道をゆっくりと歩き4人はセンターステージへ。驚きと喜びの大歓声を受けながら、客席との距離がグッと縮まる。“チャマ”のジャンプも、“ヒロ”のギターソロも、“ヒデちゃん”のドラミングも、“藤くん”の歌声も…手が届きそうな距離に存在している。『東京賛歌』で、心の距離もグッと縮め、MCで増川が「16年前には想像もしなかった」と技術の進歩を称えつつ、ここに辿り着いたことへの感謝を告げる。笑い溢

れる、ゆるい幼馴染トークでほっこりとした空気を醸しながら『真っ赤な空を見たのだろうか』、手拍子の波が生まれた『かさぶたぶたぶ』と温かなグルーブで包み込む。オーディエンスが右腕につけた「PIXMOB」が放つ光の海を渡り、再びメインステージへ。壮大に鳴り響く『アリア』、時を超えて歌い継がれる『天体観測』での素晴らしいコール&レスポンス。ここで、ステージ中央の藤原がスポットライトに浮かび上がる。アルペジオからゆっくりと『銀河鉄道』を歌い始めると、それぞれが自分と重ね合わせるように受け止める。日常生活の側にある感情を、音楽の力で特別な一瞬に昇華させる魔法。続く『supernova』では、「今日、出会えた証拠を聞かせてくれ！」という煽りを受けて、巻き起こる圧巻の大合唱。会場一体となった歌声が、魂の深淵に響き渡った。眩い光に埋め尽くされた『カルマ』でサウンドを爆発させると、ラストはこのツアーだからこそ『voyager, flyby』。16年の時を超えた宇宙旅行は、ゆっくりと静かに幕を下ろした。

「もうちょっと付き合ってくれんの？」と藤原が語りかけたアンコール。この日選ばれた『Butterfly』と『Spica』に、体と心を思いっきり揺らす。客席ひとりひとりの光が生み出す惑星が作り出した銀河系。BUMP OF CHICKENの音楽が繋ぎ合わせた光の束は、決して忘れることのできない景色を、幾度となく創り出してくれた。最後に、藤原から言葉の置き手紙。「君がいなかったら音楽は生まれない。だから、心を込めて言います……また逢おうね。」

SET LIST

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 01. 星の鳥 | 12. かさぶたぶたぶ |
| 02. メーデー | 13. アリア |
| 03. 才悩人応援歌 | 14. 天体観測 |
| 04. ダイヤモンド | 15. 銀河鉄道 |
| 05. ハルジオン | 16. supernova |
| 06. ハンマーソングと痛みの塔 | 17. 星の鳥 reprise |
| 07. プラネタリウム | 18. カルマ |
| 08. 花の名 | 19. voyager, flyby |
| 09. arrows | ENCORE |
| 10. 東京賛歌 | 01. Butterfly |
| 11. 真っ赤な空を見たのだろうか | 02. Spica |



Digital
Single

「邂逅」

out now!!

